

令和4年度「卒業生等・企業等アンケート調査」集計結果

1. 調査目的

本学卒業生等の学生生活への満足度や学修成果，また，企業からみた本学卒業生等への評価を把握し，教育に関する内部質保証，教育のさらなる改善に役立てるため実施。

2. アンケート項目

別紙のとおり

3. 調査対象

(1) 卒業生アンケート

平成30年度卒業生等（卒業・修了3年後）

(2) 企業等アンケート

平成30年度卒業生等（卒業・修了3年後）が就職している企業等（一時的な仕事に就いた者，医学部の卒業生，教員は除く。）

4. 実施方法

- ・Webアンケートシステム Lime Survey を利用して Web 上で行う。
- ・アンケート依頼ハガキ（アドレス記載）を送付する。

5. 回答率

(1) 卒業生アンケート

10.16%（162件／1,594件）

(2) 企業等アンケート

27.90%（36件／129件）

(1) 卒業生アンケート

I 基本事項について

問1 在籍していた学部・学科、研究科等をお知らせください。

所属	回答数	比率
人文学部	30	19%
人間文化課程	8	
現代社会課程	14	
経済経営課程	8	
教育学部	26	16%
学校教育教員養成課程	15	
養護教諭養成課程	6	
生涯教育課程	5	
医学部医学科	6	4%
医学部保健学科	20	12%
看護学専攻	8	
放射線技術科学専攻	3	
検査技術科学専攻	3	
理学療法学専攻	1	
作業療法学専攻	5	
理工学部	20	12%
数理科学科	3	
物理科学科	6	
物質創成化学科	3	
地球環境学科	5	
知能機械工学科	3	
農学生命科学部	19	12%
生物学科	5	
分子生命科学科	3	
生物資源学科	4	
園芸農学科	4	
地域環境工学科	3	
計	121	75%

所属	回答数	比率
人文社会科学研究科	3	2%
文化科学専攻	2	
応用社会科学専攻	1	
教育研究科	9	6%
学校教育専攻	2	
教職実践専攻	3	
教科教育専攻	3	
養護教育専攻	1	
医学部研究科	1	1%
保健学研究科	7	4%
(博士前期専攻)保健学専攻	5	
(博士後期課程)保健学専攻	2	
理工学研究科	16	10%
(博士前期課程)理工学専攻	15	
(博士後期課程)安全システム工学専攻	1	
農学生命科学研究科		2%
農学生命科学専攻	4	
地域社会研究科地域社会専攻	1	1%
計	41	25%

総計

162

問2 現在の職業(業種)をお知らせください。

- (選択肢) 1. 農業・林業 2. 漁業 3. 鉱業、採石業、砂利採取業 4. 建設業 5. 製造業
 6. 電気・ガス・熱供給・水道業 7. 情報通信業 8. 運輸業、郵便業 9. 卸売業、小売業(店員含む)
 10. 金融業、保険業 11. 不動産業、物品賃貸業 12. 学術研究、専門・技術サービス業
 13. 宿泊業、飲食サービス業 14. 生活関連サービス業、娯楽業 15. 教育、学習支援業
 16. 医療、福祉 17. 複合サービス事業 18. サービス業(他に分類されないもの)
 19. 公務 20. アルバイト・フリーター 21. 無職・家事手伝い 22. その他

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
人文学部				2			6	1	1	2	
教育学部					1		1	1	3		
医学部医学科											
医学部保健学科											
理工学部					5	1	7				
農学生命科学部	3				3		1		2		
人文社会学研究科											
教育学研究科											
医学研究科											
保健学研究科					1						
理工学研究科				1	5	1	2				
農学生命科学研究科					1		1				
地域社会研究科					1						
総計	3	0	0	3	17	2	18	2	6	2	0
比率	2%	0%	0%	2%	10%	1%	11%	1%	4%	1%	0%

	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
人文学部	1						3	10	1	2	1
教育学部	1			14	1			2			2
医学部医学科					6						
医学部保健学科	1				18					1	
理工学部	1			2			1	3			
農学生命科学部			1				1	5		1	2
人文社会学研究科	1			1				1			
教育学研究科	1			5				3			
医学研究科					1						
保健学研究科				2	4						
理工学研究科	2			1	1			1		1	1
農学生命科学研究科								2			
地域社会研究科											
総計	8	0	1	25	31	0	5	27	1	5	6
比率	5%	0%	1%	15%	19%	0%	3%	17%	1%	3%	4%

その他 ・IT系兼イラストレーター ・清掃業 ・出版
 ・モデル ・大学院生

問3 就職・進学先は、入学時に希望していた進路と一致しますか。

	希望どおり	大体希望どおり	希望どおりではないが満足している	希望どおりではなく満足していない	希望する進路がなかった
人文学部	7	5	11	5	2
教育学部	10	6	6	3	1
医学部医学科	4	1			1
医学部保健学科	12	6	2		
理工学部	6	7	6		1
農学生命科学部	2	5	8	2	2
人文社会学研究科		2	1		
教育学研究科	5	3	1		
医学研究科			1		
保健学研究科	4		2	1	
理工学研究科	6	4	5		1
農学生命科学研究科		2	1		1
地域社会研究科					1
総計	56	41	44	11	10
比率	35%	25%	27%	7%	6%

II 本学在学中の教育や学生支援について

問4 教育内容に、全体として満足でしたか。

	満足だった	どちらかといえば満足だった	一概に言えない	どちらかといえば不満足だった	不満足だった
人文学部	9	15	6		
教育学部	8	11	6	1	
医学部医学科	3	2	1		
医学部保健学科	2	12	5	1	
理工学部	9	5	3	3	
農学生命科学部	1	12	6		
人文社会学研究科	1	1	1		
教育学研究科	6	2	1		
医学研究科			1		
保健学研究科	1	2	3	1	
理工学研究科	5	8	3		
農学生命科学研究科		3		1	
地域社会研究科		1			
総計	45	74	36	7	0
比率	28%	46%	22%	4%	0%

問5 学習や研究に関わる施設、設備、備品は十分でしたか。

	十分だった	不足していたが学習や研究はできた	一概に言えない	不十分で学習や研究がやりにくかった	不十分で学習や研究ができなかった
人文学部	12	9	7	2	
教育学部	14	4	6	2	
医学部医学科	2	1	3		
医学部保健学科	9	6	3	2	
理工学部	8	6	3	2	1
農学生命科学部	7	10	2		
人文社会学研究科	2		1		
教育学研究科	6	2		1	
医学研究科			1		
保健学研究科	2	1	3	1	
理工学研究科	7	7	1	1	
農学生命科学研究科	2	2			
地域社会研究科			1		
総計	71	48	31	11	1
比率	44%	30%	19%	7%	1%

問6 課外活動に関わる施設、設備、備品は十分でしたか。

	十分だった	不足していたが課外活動はできた	一概に言えない	不十分で課外活動がやりにくかった	不十分で課外活動ができなかった
人文学部	11	7	6	6	
教育学部	10	8	6	2	
医学部医学科	3		3		
医学部保健学科	9	5	4	2	
理工学部	6	6	6	1	1
農学生命科学部	7	7	5		
人文社会学研究科	3				
教育学研究科	6	1	2		
医学研究科			1		
保健学研究科	1	1	5		
理工学研究科	7	2	4	2	1
農学生命科学研究科	1	2	1		
地域社会研究科			1		
総計	64	39	44	13	2
比率	40%	24%	27%	8%	1%

問7 就職活動への支援は十分でしたか。

	十分だった	不足していたが就職活動に問題はなかった	一概に言えない	不十分で就職活動に苦労した	不十分で就職活動ができなかった
人文学部	13	6	8	3	
教育学部	15	4	6	1	
医学部医学科	3	1	2		
医学部保健学科	11	6	2	1	
理工学部	11	4	4	1	
農学生命科学部	5	5	6	3	
人文社会学研究科	1		1	1	
教育学研究科	5	2	2		
医学研究科			1		
保健学研究科	1	2	4		
理工学研究科	4	4	6	2	
農学生命科学研究科	2	1	1		
地域社会研究科			1		
総計	71	35	44	12	0
比率	44%	22%	27%	7%	0%

Ⅲ 学生生活で感じたこと、身に付いたと思うことについて

問8 弘前大学では、次の①から⑤に掲げる知識や資質を身に付けた学生に対して、学位を授与する旨の方針を明確にしました。それらは身に付いたと思われませんか。

①「総合的な『知』」の基盤となる横断的基礎知識

	身に付いた	どちらかといえば身に付いた	一概に言えない	どちらかといえば身に付かなかった	身に付かなかった
人文学部	8	17	4	1	
教育学部	6	13	7		
医学部医学科	2	1	3		
医学部保健学科	3	11	5	1	
理工学部	8	10	2		
農学生命科学部	2	10	5		2
人文社会学研究科	1	2			
教育学研究科	6	3			
医学研究科		1			
保健学研究科		2	5		
理工学研究科	5	9	1	1	
農学生命科学研究科	1	3			
地域社会研究科		1			
総計	42	83	32	3	2
比率	26%	51%	20%	2%	1%

②専攻する学問分野における基礎的・専門的知識

	身に付いた	どちらかといえば 身に付いた	一概に言えない	どちらかといえば 身に付かなかった	身に付かなかった
人文学部	10	15	2	3	
教育学部	13	9	3	1	
医学部医学科	4	1	1		
医学部保健学科	6	12	1	1	
理工学部	11	6	1	2	
農学生命科学部	5	9	3	1	1
人文社会学研究科	2	1			
教育学研究科	9				
医学研究科		1			
保健学研究科	1	6			
理工学研究科	11	4		1	
農学生命科学研究科	1	3			
地域社会研究科		1			
総計	73	68	11	9	1
比率	45%	42%	7%	6%	1%

③知的活動や社会生活において必要となる情報収集力、論理的思考力、コミュニケーション力等の汎用的技能

	身に付いた	どちらかといえば 身に付いた	一概に言えない	どちらかといえば 身に付かなかった	身に付かなかった
人文学部	10	11	5	3	1
教育学部	7	14	4		1
医学部医学科		3	3		
医学部保健学科	3	11	5	1	
理工学部	10	8	2		
農学生命科学部	4	6	5	4	
人文社会学研究科	1		2		
教育学研究科	7	1	1		
医学研究科		1			
保健学研究科	2	2	3		
理工学研究科	3	9	2	2	
農学生命科学研究科		4			
地域社会研究科		1			
総計	47	71	32	10	2
比率	29%	44%	20%	6%	1%

④自己管理能力、周囲(他者)への配慮、倫理観、社会的責任等の態度・志向性

	身に付いた	どちらかといえば 身に付いた	一概に言えない	どちらかといえば 身に付かなかった	身に付かなかった
人文学部	9	15	4	1	1
教育学部	12	8	5		1
医学部医学科		3	3		
医学部保健学科	5	11	2	2	
理工学部	8	8	4		
農学生命科学部	4	8	7		
人文社会学研究科	1		1	1	
教育学研究科	4	5			
医学研究科		1			
保健学研究科	2	4	1		
理工学研究科	5	6	3	2	
農学生命科学研究科		3	1		
地域社会研究科		1			
総計	50	73	31	6	2
比率	31%	45%	19%	4%	1%

⑤獲得した知識・技能・姿勢等を総合的に応用する課題探求能力と問題解決力

	身に付いた	どちらかといえば 身に付いた	一概に言えない	どちらかといえば 身に付かなかった	身に付かなかった
人文学部	6	15	5	3	1
教育学部	8	11	6		1
医学部医学科	1	2	3		
医学部保健学科	3	8	8	1	
理工学部	8	11	1		
農学生命科学部	4	8	5	1	1
人文社会学研究科	1		1	1	
教育学研究科	4	4	1		
医学研究科		1			
保健学研究科	1	4	2		
理工学研究科	7	8		1	
農学生命科学研究科		3			1
地域社会研究科		1			
総計	43	76	32	7	4
比率	27%	47%	20%	4%	2%

問9 教養教育(21世紀教育)科目について

教養教育(21世紀教育)科目の目的は、「総合的な『知』」の基盤となる横断的基礎知識の充実・向上を図り、幅広く教養及び人間性・社会性を涵養するため、多様な学習歴を持つ学生の基礎学力の向上を図る」ことでした。それらは身に付いたと思われますか。

①横断的基礎知識

	身に付いた	どちらかといえば身に付いた	一概に言えない	どちらかといえば身に付かなかった	身に付かなかった
人文学部	11	11	6	2	
教育学部	4	13	8		1
医学部医学科		2	3	1	
医学部保健学科	3	10	4	2	1
理工学部	4	10	5	1	
農学生命科学部	3	11	4		1
人文社会学研究科	1	1	1		
教育学研究科	5	4			
医学研究科		1			
保健学研究科	1	3	3		
理工学研究科	4	9	2	1	
農学生命科学研究科	1	3			
地域社会研究科		1			
総計	37	79	36	7	3
比率	23%	49%	22%	4%	2%

②幅広い教養

	身に付いた	どちらかといえば身に付いた	一概に言えない	どちらかといえば身に付かなかった	身に付かなかった
人文学部	11	15	2	2	
教育学部	6	16	3		1
医学部医学科		1	4	1	
医学部保健学科	5	8	4	1	2
理工学部	5	8	5	2	
農学生命科学部	2	12	3		2
人文社会学研究科	1	2			
教育学研究科	7	2			
医学研究科		1			
保健学研究科	1	4	2		
理工学研究科	5	9	1	1	
農学生命科学研究科	1	3			
地域社会研究科		1			
総計	44	82	24	7	5
比率	27%	51%	15%	4%	3%

③人間性・社会性

	身に付いた	どちらかといえば 身に付いた	一概に言えない	どちらかといえば 身に付かなかった	身に付かなかった
人文学部	12	11	7		
教育学部	4	11	9	1	1
医学部医学科		2	3	1	
医学部保健学科	3	8	4	4	1
理工学部	4	11	4		1
農学生命科学部	3	7	6	1	2
人文社会学研究科	1		1	1	
教育学研究科	5	4			
医学研究科		1			
保健学研究科	1	4	1	1	
理工学研究科	4	5	6	1	
農学生命科学研究科		2	1	1	
地域社会研究科		1			
総計	37	67	42	11	5
比率	23%	41%	26%	7%	3%

④基礎学力

	身に付いた	どちらかといえば 身に付いた	一概に言えない	どちらかといえば 身に付かなかった	身に付かなかった
人文学部	9	12	8		1
教育学部	2	16	7		1
医学部医学科	2		3	1	
医学部保健学科	3	9	4	3	1
理工学部	5	11	2	1	1
農学生命科学部	1	10	6		2
人文社会学研究科	1	2			
教育学研究科	7	2			
医学研究科		1			
保健学研究科		5	2		
理工学研究科	5	8	2	1	
農学生命科学研究科	1	2		1	
地域社会研究科		1			
総計	36	79	34	7	6
比率	22%	49%	21%	4%	4%

問 10 特に仕事に関わることで、大学で学んだことや、経験が役に立っていると感じますか。

①「総合的な『知』」の基盤となる横断的基礎知識

	非常に役に立っている	役に立っている	一概に言えない	あまり役に立っていない	役に立っていない
人文学部	5	14	7	4	
教育学部	3	13	5	4	1
医学部医学科	1	3	2		
医学部保健学科	4	9	4	3	
理工学部	2	14	3		1
農学生命科学部		7	8	2	2
人文社会学研究科	1		2		
教育学研究科	5	3	1		
医学研究科			1		
保健学研究科	1	3	3		
理工学研究科	4	8	1	2	1
農学生命科学研究科	1	3			
地域社会研究科		1			
総計	27	78	37	15	5
比率	17%	48	23%	9%	3%

②専攻する学問分野における基礎的・専門的知識

	非常に役に立っている	役に立っている	一概に言えない	あまり役に立っていない	役に立っていない
人文学部	5	11	7	5	2
教育学部	8	10	4	3	1
医学部医学科	4	1	1		
医学部保健学科	7	12	1		
理工学部	5	11	1	1	2
農学生命科学部	3	5	6	4	1
人文社会学研究科	1			2	
教育学研究科	7	2			
医学研究科			1		
保健学研究科	4	2	1		
理工学研究科	7	3	2	1	3
農学生命科学研究科	2	1		1	
地域社会研究科		1			
総計	53	59	24	17	9
比率	33%	36%	15%	10%	6%

③知的活動や社会生活において必要となる情報収集力、論理的思考力、コミュニケーション力等の汎用的技能

	非常に役に立っている	役に立っている	一概に言えない	あまり役に立っていない	役に立っていない
人文学部	8	14	6	2	
教育学部	5	11	7	2	1
医学部医学科	1	3	2		
医学部保健学科	4	11	4	1	
理工学部	4	13	3		
農学生命科学部	4	7	6	2	
人文社会学研究科	1		2		
教育学研究科	4	4	1		
医学研究科			1		
保健学研究科	2	4	1		
理工学研究科	4	10	1		1
農学生命科学研究科		3		1	
地域社会研究科		1			
総計	37	81	34	8	2
比率	23%	50%	21%	5%	1%

④自己管理能力、周囲(他者)への配慮、倫理観、社会的責任等の態度・志向性

	非常に役に立っている	役に立っている	一概に言えない	あまり役に立っていない	役に立っていない
人文学部	8	15	4	2	1
教育学部	7	13	5		1
医学部医学科		4	2		
医学部保健学科	4	12	3	1	
理工学部	5	14	1		
農学生命科学部	1	11	5	2	
人文社会学研究科	1	1		1	
教育学研究科	5	4			
医学研究科			1		
保健学研究科	2	2	3		
理工学研究科	3	11	1		1
農学生命科学研究科		3		1	
地域社会研究科		1			
総計	36	91	25	7	3
比率	22%	56%	15%	4%	2%

⑤獲得した知識・技能・姿勢等を総合的に応用する課題探求能力と問題解決力

	非常に役に立っている	役に立っている	一概に言えない	あまり役に立っていない	役に立っていない
人文学部	7	13	9		1
教育学部	4	11	8	2	1
医学部医学科	1	4	1		
医学部保健学科	3	12	4	1	
理工学部	5	12	2	1	
農学生命科学部		9	8	1	1
人文社会学研究科	1		2		
教育学研究科	5	4			
医学研究科			1		
保健学研究科	2	2	3		
理工学研究科	5	9	1		1
農学生命科学研究科	1	2		1	
地域社会研究科		1			
総計	34	79	39	6	4
比率	21%	49%	24%	4%	2%

問 11 仕事以外の日常生活の中で、大学で学んだことや、経験が役に立っていると感じますか。

①「総合的な『知』」の基盤となる横断的基礎知識

	非常に役に立っている	役に立っている	一概に言えない	あまり役に立っていない	役に立っていない
人文学部	7	12	8	3	
教育学部	2	11	10	2	1
医学部医学科	1		5		
医学部保健学科	4	7	4	4	1
理工学部	3	12	5		
農学生命科学部		10	6	1	2
人文社会学研究科	1	1			1
教育学研究科	2	5	1	1	
医学研究科		1			
保健学研究科	1	2	4		
理工学研究科		9	6	1	
農学生命科学研究科		2	1	1	
地域社会研究科		1			
総計	21	73	50	13	5
比率	13%	45%	31%	8%	3%

②専攻する学問分野における基礎的・専門的知識

	非常に役に立っている	役に立っている	一概に言えない	あまり役に立っていない	役に立っていない
人文学部	7	13	6	4	
教育学部	5	12	6	3	
医学部医学科	1	2	3		
医学部保健学科	4	11	2	3	
理工学部	6	8	3	1	2
農学生命科学部	2	9	4	3	1
人文社会学研究科	1		1	1	
教育学研究科	2	5	1	1	
医学研究科		1			
保健学研究科		3	3	1	
理工学研究科	2	7	5	1	1
農学生命科学研究科		3		1	
地域社会研究科		1			
総計	30	75	34	19	4
比率	19%	46%	21%	12%	2%

③知的活動や社会生活において必要となる情報収集力、論理的思考力、コミュニケーション力等の汎用的技能

	非常に役に立っている	役に立っている	一概に言えない	あまり役に立っていない	役に立っていない
人文学部	8	16	4	2	
教育学部	3	15	5	2	1
医学部医学科		2	4		
医学部保健学科	6	7	5	2	
理工学部	4	13	3		
農学生命科学部	2	9	4	4	
人文社会学研究科	1	1		1	
教育学研究科	3	4	1	1	
医学研究科		1			
保健学研究科		4	3		
理工学研究科	2	12	1	1	
農学生命科学研究科		2	1	1	
地域社会研究科		1			
総計	29	87	31	14	1
比率	18%	54%	19%	9%	1%

④自己管理能力、周囲(他者)への配慮、倫理観、社会的責任等の態度・志向性

	非常に役に立っている	役に立っている	一概に言えない	あまり役に立っていない	役に立っていない
人文学部	8	14	5	3	
教育学部	4	14	6	1	1
医学部医学科		1	5		
医学部保健学科	6	8	4	2	
理工学部	4	15	1		
農学生命科学部	2	10	5	2	
人文社会学研究科	1	1		1	
教育学研究科	3	4	1	1	
医学研究科		1			
保健学研究科	1	3	3		
理工学研究科	2	11	2	1	
農学生命科学研究科		2	1	1	
地域社会研究科		1			
総計	31	85	33	12	1
比率	19%	52%	20%	7%	1%

⑤獲得した知識・技能・姿勢等を総合的に応用する課題探求能力と問題解決力

	非常に役に立っている	役に立っている	一概に言えない	あまり役に立っていない	役に立っていない
人文学部	7	13	6	4	
教育学部	2	11	11	1	1
医学部医学科		1	5		
医学部保健学科	4	6	8	2	
理工学部	5	9	6		
農学生命科学部		10	6	1	2
人文社会学研究科	1	1			1
教育学研究科	3	4	1	1	
医学研究科		1			
保健学研究科		4	3		
理工学研究科		8	7	1	
農学生命科学研究科		2	1	1	
地域社会研究科		1			
総計	22	71	54	11	4
比率	14%	44%	33%	7%	2%

IV 在学生のため、今後の教育や学生支援に必要と思われること

問 12 今後どのような力を育成する教育の充実が望ましいですか。(〇はいくつでも可。)

- (選択肢) 1. 専門的知識・技能 2. 基礎的知識・技能 3. 情報収集力 4. 論理的思考力
 5. コミュニケーション力 6. 自己管理力 7. 周囲(他者)へ配慮する力 8. 倫理観
 9. 社会的責任等の態度・志向性 10. 課題探求能力 11. 問題解決力 12. その他

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
人文学部	15	10	15	18	21	14	15	10	11	14	15	
教育学部	18	7	15	8	15	9	12	7	8	13	10	
医学部医学科	5	3	4	3	4	4	4	2	2	2	4	
医学部保健学科	8	6	12	10	12	10	8	9	10	7	8	
理工学部	11	8	14	8	13	8	6	6	9	9	12	
農学生命科学部	9	14	10	10	8	9	5	8	7	8	11	1
人文社会学研究科	2	1	1	2	1					2		
教育学研究科	7	5	4	6	6	4	6	4	5	5	5	
医学研究科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
保健学研究科	2	1	4	4	6	3	3	2	2	3	3	
理工学研究科	8	6	6	9	9	6	3	2	4	7	10	2
農学生命科学研究科	2	1	1	1	1	2	2	1	1	2	2	
地域社会研究科			1							1	1	
総計	88	63	88	80	97	70	65	52	60	74	82	3

- その他 ・英語
 ・英語とICTを使いこなす力
 ・課題把握能力

問 13 問 12 以外のどの分野の支援を充実させることが望ましいですか。(〇はいくつでも可。)

- (選択肢) 1. 部活・サークル活動(スポーツ中心) 2. 部活・サークル活動(文化・研究中心)
 3. クラス担任制度 4. 研究室・ゼミナールの活動 5. キャリア教育
 6. インターンシップ 7. ボランティア活動 8. 地域貢献活動 9. 海外留学
 10. アルバイト 11. その他

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
人文学部	8	13		19	14	14	4	8	5	4	1
教育学部	8	2	5	17	11	7	5	5	5	3	
医学部医学科	1			2	3			1	2		
医学部保健学科	2	3	1	8	8	8	3	2	5	2	
理工学部	4	5	3	15	12	7	3	3	4	2	
農学生命科学部	3	5		12	6	10	5	4	4	4	2
人文社会学研究科				1	1	1				1	
教育学研究科		1		4	2	2	2	4	2		
医学研究科								1			
保健学研究科				5	5	1		1	2		
理工学研究科	4	5	3	13	3	5			5	1	2
農学生命科学研究科				3	2	1		1			
地域社会研究科					1	1		1			
総計	30	34	12	99	68	57	22	31	34	17	5

その他 ・あらゆる価値観の大人の中に揉まれる機会

- ・特になし
- ・支援体制は十分で、大学では能動的に動くべきだと思うからです。
- ・博士後期過程が増えるような環境
- ・留学生受け入れ(ラボに)

問 14 今後なんらかの形で再び本学で学ぶとしたら、どのような機会にしたいですか。

- (選択肢) 1. 資格など修得のための特定の技術的・専門的知識を学ぶ機会
 2. 技術的知識ではない広い知識を、職業人としての実力を磨くために学ぶ機会
 3. 必ずしも仕事・職業とは関係のないことを広く教養として学ぶ機会
 4. その他のことで学ぶ機会
 5. 学ぶ機会ということでは特に希望することはない
 6. その他

	1	2	3	4	5	6
人文学部	10	6	12		2	
教育学部	15	1	9		1	
医学部医学科	3	1	1		1	
医学部保健学科	8	1	8		3	
理工学部	13		7			
農学生命科学部	9	1	6	1	2	
人文社会学研究科	1		1		1	
教育学研究科	4	2	1	1	1	
医学研究科			1			
保健学研究科	4	2	1			
理工学研究科	8	1	7			
農学生命科学研究科	3	1				
地域社会研究科		1				
総計	78	17	54	2	11	0
比率	48%	10%	33%	1%	7%	0%

- その他のことで学ぶ機会
- ・教員免許を取るような機会
 - ・仕事に活かすための情報収集
 - ・大学院
 - ・哲学や心理学などの、自身の興味のある分野
 - ・転職

(2)企業アンケート

回答数 36 件

I 基礎項目

1. 所在地

	回答数	比率
青森県	12	33%
北海道	9	25%
神奈川県	5	14%
宮城県	3	8%
岩手県	3	8%
東京都	2	6%
秋田県	2	6%

2. 業種

	回答数	比率
1. 農業・林業	0	0%
2. 漁業	0	0%
3. 鉱業、採石業、砂利採取業	0	0%
4. 建設業	1	3%
5. 製造業	4	11%
6. 電気・ガス・熱供給・水道業	0	0%
7. 情報通信業	4	11%
8. 運輸業、郵便業	0	0%
9. 卸売業、小売業	5	14%
10. 金融業、保険業	2	6%
11. 不動産業、物品賃貸業	0	0%
12. 学術研究、専門・技術サービス業	1	3%
13. 宿泊業、飲食サービス業	0	0%
14. 生活関連サービス業、娯楽業	0	0%
15. 教育、学習支援業	0	0%
16. 医療、福祉	6	17%
17. 複合サービス事業	2	6%
18. サービス業(他に分類されないもの)	1	3%
19. 公務	9	25%
20. その他	0	0%
無回答	1	3%

3. 現在の弘前大学卒業生の在職者数 (大学院修了生を含む)

	回答数	比率
0～10 人未満	13	36%
10～20 人未満	6	17%
20～50 人未満	10	28%
50 人以上	6	17%
無回答	1	3%

II 調査項目

1. 採用に当たってどのような点を重視しましたか。

①幅広い教養

	回答数	比率
5:重視する	7	19%
4:どちらかといえば重視する	23	64%
3:一概に言えない	5	14%
2:どちらかといえば重視しない	0	0%
1:重視しない	0	0%
無回答	1	3%

②専門分野の知識・技能

	回答数	比率
5:重視する	6	17%
4:どちらかといえば重視する	17	47%
3:一概に言えない	11	31%
2:どちらかといえば重視しない	1	3%
1:重視しない	0	0%
無回答	1	3%

③職業人としての基礎的な力

	回答数	比率
5:重視する	9	25%
4:どちらかといえば重視する	19	53%
3:一概に言えない	6	17%
2:どちらかといえば重視しない	1	3%
1:重視しない	0	0%
無回答	1	3%

④社会人としての基礎的な力

	回答数	比率
5:重視する	17	47%
4:どちらかといえば重視する	16	44%
3:一概に言えない	2	6%
2:どちらかといえば重視しない	0	0%
1:重視しない	0	0%
無回答	1	3%

⑤課題探究・問題解決に係る基礎的な力

	回答数	比率
5:重視する	13	36%
4:どちらかといえば重視する	19	53%
3:一概に言えない	3	8%
2:どちらかといえば重視しない	0	0%
1:重視しない	0	0%
無回答	1	3%

⑥その他

	回答数	比率
5:重視する	16	44%
4:どちらかといえば重視する	7	19%
3:一概に言えない	9	25%
2:どちらかといえば重視しない	0	0%
1:重視しない	3	8%
無回答	1	3%

その他

- ・コミュニケーション能力
- ・課題解決力
- ・人間性
- ・職場環境への親和性
- ・メンタルタフネス
- ・人間力
- ・チームで協力し、目標を達成する力
- ・メンタル面
- ・意欲、積極性、社会性、堅実性、創造性、表現力
- ・自主性
- ・主体的な行動

- ・周囲との協調性・集団の中での役割
- ・柔軟性、困難に立ち向かえる力
- ・人物感
- ・人柄
- ・青森県内に就職し働き続ける意思
- ・知識・教養以外に警察官として勤務できる体力等
- ・当院看護部 Web サイトの募集要項にある「求める人材」をご参照ください
- ・入省したいという意欲・意志
- ・弊社についての理解度
- ・弊社への入社目的

2. 本学では、次の①から⑤に掲げる知識や資質を身に付けた学生に対して、学位を授与する方針を掲げていました。本学卒業生は、それらが身に付いていると思われますか。

①「総合的な『知』」の基盤となる横断的基礎知識

	回答数	比率
5:身に付いている	15	42%
4:どちらかと言えば身に付いている	13	36%
3:一概に言えない	7	19%
2:どちらかと言えば身に付いていない	0	0%
1:身に付いていない	0	0%
無回答	1	3%

②専攻する学問分野における基礎的・専門的知識

	回答数	比率
5:身に付いている	13	36%
4:どちらかと言えば身に付いている	11	31%
3:一概に言えない	11	31%
2:どちらかと言えば身に付いていない	0	0%
1:身に付いていない	0	0%
無回答	1	3%

③知的活動や社会生活において必要となる情報収集力、論理的思考力、コミュニケーション力等の汎用的技能

	回答数	比率
5:身に付いている	15	42%
4:どちらかと言えば身に付いている	12	33%
3:一概に言えない	8	22%
2:どちらかと言えば身に付いていない	0	0%
1:身に付いていない	0	0%
無回答	1	3%

④自己管理能力、周囲(他者)への配慮、倫理観、社会的責任等の態度・志向性

	回答数	比率
5:身に付いている	13	36%
4:どちらかと言えば身に付いている	13	36%
3:一概に言えない	9	25%
2:どちらかと言えば身に付いていない	0	0%
1:身に付いていない	0	0%
無回答	1	3%

⑤獲得した知識・技能・姿勢等を総合的に応用する課題探求能力と問題解決力

	回答数	比率
5:身に付いている	10	28%
4:どちらかと言えば身に付いている	14	39%
3:一概に言えない	10	28%
2:どちらかと言えば身に付いていない	1	3%
1:身に付いていない	0	0%
無回答	1	3%

ご意見

- ・個人の評価に関するご回答は、控えさせていただいております。
- ・上記について 警視庁では採用人数が多く、採用センターにおいて特定の個人についての評価等はしておりません。
- ・全体的な傾向ではあるが、学生時代に専攻していた分野以外の知識の習得や興味関心が低く、専門分野以外の業務に消極的であるがゆえに、業務の幅が広がりにくく、応用力に課題を感じております。

3. 本学の教育について求めるものをお伺いします。

(1) 今後どのような力の育成を充実するのが望ましいと思われませんか。(3つまで可)

	回答数
1. 専門的知識・技能	12
2. 基礎的知識・技能	9
3. 情報収集力	2
4. 論理的思考力	14
5. コミュニケーション力	22
6. 自己管理能力	5
7. 周囲(他者)へ配慮する力	5
8. 倫理観	3
9. 社会的責任等の態度・志向性	10
10. 課題探求能力	11
11. 問題解決力	8
12. その他	1

(2) 上記(1)以外のどの分野の支援を充実させることが望ましいと思われませんか。(3つまで可)

	回答数
1. 部活・サークル活動(スポーツを中心に)	16
2. 部活・サークル活動(文化・研究を中心に)	7
3. クラス担任制度	0
4. 研究室・ゼミナールの活動	24
5. キャリア教育	16
6. インターンシップ	12
7. ボランティア活動	1
8. 地域貢献活動	11
9. 海外留学	0
10. アルバイト	4
11. その他	3